

ありがとうの輪

～上諫早小から～

R8. 5. 7 文責 校長 横田 和重

学校教育目標

「創造性に富み、人間性豊かで心身ともに
たくましい児童の育成」

令和8年度スローガン

「ありがとうがいっぱいの上諫早小に」

風薫る5月

新緑が鮮やかな季節となりました。校庭の木々も力強く葉を広げ、子どもたちの成長を後押ししているかのようです。

さて、新年度が始まり、早くも1か月が過ぎました。子どもたちは少しずつ自分らしさを発揮し始めています。教室や校庭で見られる笑顔や真剣なまなざしから「頑張ろう」という前向きな気持ちが伝わってきます。

5月は、運動会の練習も佳境に入り、心身の疲れが出やすい時期でもあります。学校としては、このような時期こそ、子どもたち一人ひとりの小さな変化に気づき、安心して学校生活を送ることができるよう、丁寧に寄り添ってまいります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、4月において、学校教育にご理解とご協力等をいただき感謝申し上げます。引き続き、5月も変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。

4月歳時記 ～いきいきとした子どもたちの姿がありました～

4月における子どもたちの姿をお知らせします。4月は特に6年生の頑張りが光りました。ありがとう6年生！！これからも期待していますよ！！

22日 たてわり顔合わせ



たてわり班で集まり、新しいメンバーで交流を深めました。6年生のリーダーシップが光りました。

24日 1年生を迎える会



1年生を迎える会では、じゃんけん列車を通じて、全校児童でふれあいました。みんな楽しそうでした。

24日 歓迎遠足



心配された天候も回復し、青空のもと、遠足に行くことができました。お弁当の準備等ありがとうございました。

児童玄関に！ ～こんな掲示をしています～

今年度のスローガンは「ありがとうがいっぱいの上諫早小に」です。ご家庭や地域の中で、子どもたちは「ありがとう」を伝えていませんか？皆様には、子どもたちが「ありがとう」を素直に言えた時に、「『ありがとう』を言ってくれて嬉しかったよ。」と返していただければと思います。褒められると誰でもうれしいですね。子どもは、自分の行動を褒められることで次も頑張ろうと意欲をもつものです。

これからも学校・家庭・地域でありがとうの輪を広げていきましょう。

さて、学校では、児童玄関に右の掲示をしています。

文面に、「ありがとう」は「仲良くなれる魔法の言葉」と書きました。これから1年間、子どもたちに魔法をかけて、どんどん浸透させていきたいと思ひます。

ありがとうがいっぱいの かみいさはやしろう 上諫早小に



「ありがとう」は、友達や家族、地域の方と仲良くなれる魔法の言葉です。助けてもらったり、仲良くしてもらったりした後に、「ありがとう」と伝えよう。笑顔で言う、もっと気持ちが伝わりますよ。毎日、たくさんの「ありがとう」が言えるといいですね。

連休明けに！ ～子どもたちのよい姿～

連休明け、子どもたちの様子を見に行ったのですが、ふと下駄箱で足を止めました。

右の写真は、6年生の下駄箱です。

「なんとということでしょう。靴のかかところがみんな揃っているではありませんか。」(どこかのテレビ番組のフレーズを少し意識してみました。…)

さすが6年生ですね。下駄箱の様子一つを見ても、落ち着いて学校生活を過ごしていることがわかります。

実は、他の学年の下駄箱も靴のかかところがよく揃っていました。みんなすばらしいですね。連休明けのよい姿として、うれしくなり紹介させていただきました。



運動会 ～勝ち負け以上に大切なこと～

5月の運動会が近づいてきました。運動場では、子どもたちが元気いっぱい練習に励み、本番に向けて気持ちを高めています。

運動会は、勝ち負けだけにとらわれるのではなく、仲間と協力することや、自分の力を最後まで出し切ることの大切さを学ぶ機会でもあります。思いどおりの結果にならないこともあるかもしれませんが、努力する過程や友達と励まし合う経験が、子どもたちの大きな成長につながります。お子様の頑張りに目を向けていただき、称賛の言葉をかけていただければと思います。

また、高学年は、競技や演技だけでなく、係活動や準備の面でも運動会を支えることになります。きついこともあるかもしれませんが、自身を成長させる絶好の機会です。高学年のお子様をもつ保護者の皆様は、このことに関してご理解いただき、ご家庭でもお子様を支えていただければと思います。



子どもたちが考えた運動会スローガン

子どもたちも勝敗が全てではないことをわかっていますね。

勝手も負けてもくじけずに全力で頑張る

役割分担

ポスター作り	4年
スローガン書き	2・3年
入退場門飾り	1・5年
応援マスコット	6年

コミュニティ・スクールについて ～今年度から始まりました～

令和8年度から本校でも「コミュニティ・スクール」を導入しています。今回は、「コミュニティ・スクール」とは何かについて皆様にお伝えします。

【コミュニティ・スクールとは】

学校と地域住民が連携・協働して運営される学校のことです。

保護者や地域の人が学校運営に参加し、**子どもの教育や学校づくりに意見を反映させる仕組み**が特徴です。

簡単にいうと、

「地域とともにある学校づくりを推進する仕組み」です。

これからの学校と地域の目指すべき連携・協働の姿



今年度は、基礎作りのための話し合いを行い、次年度以降活動を充実させる予定です。詳細については、改めてお知らせします。

お知らせ

紙面の関係上、今年度の学校だよりには「月の行事予定」は掲載いたしません。行事予定については、学校ホームページ（年間予定表）か、各学年からのお便り等でご確認下さい。